

2008年3月13日

〒113-0033
東京都文京区本郷 3-28-8 日内会館 2F
日本慢性腎臓病対策協議会事務局
(日本腎臓学会内)
<http://j-ckdi.jp/>

本日、3月13日(3月第2木曜日)は世界腎臓デーです **日本慢性腎臓病対策協議会(J-CKDI)が** **世界腎臓デー2008 全国検尿キット配布キャンペーンを実施** 全国5都市(東京・大阪・名古屋・岡山・近江八幡)にて、医師らが腎臓病への注意を呼びかけ

本日、2008年3月13日は第3回世界腎臓デー World Kidney Dayです。「世界腎臓デー」は、腎臓病の早期発見と治療の重要性を啓発する国際的な取り組みとして、国際腎臓学会(ISN)と腎臓財団国際協会(IFKF)によって共同で提案され、毎年3月第2木曜日に実施することが定められました。

図:世界腎臓デー公式ロゴマーク



公式HP:<http://www.worldkidneyday.org/>

日本慢性腎臓病対策協議会(略称:J-CKDI、事務局:東京都文京区、理事長:菱田明、公式HP:<http://j-ckdi.jp/>)では、世界腎臓デーの主旨に賛同し、本日、東京・大阪・名古屋・岡山・近江八幡の全国5都市に於いて検尿キット配布キャンペーンを実施しました。

慢性腎臓病(CKD=Chronic Kidney Disease)は、私たちの健康を脅かす‘新たな国民病’として危惧されています。この疾患は、重篤化するまでほとんど自覚症状が無いため、健康診断や人間ドックなどで自発的に検査を受けなければ、病気として発見される機会がほとんどありません。本人が知らないまま腎臓機能が低下し、ある日突然に、透析療法が必要と宣告される日を迎える危険性があることも否めません。さらに、近年の研究成果により、慢性腎臓病(CKD)は、透析の予備軍であるばかりか、心臓血管障害の発症や死亡、入院などの予後を規定する重要な因子であることが明らかとなり、その対策の重要性は増すばかりです。

そこで本協議会は、慢性腎臓病の早期発見と治療を広く一般の方に知ってもらうため、慢性腎臓病早期発見に重要である検尿の試験紙を、腎臓専門医らを中心に看護師などの医療従事者や患者とその家族らがボランティアとなって、街頭で配布するキャンペーンを実施しました。

慢性腎臓病は国民的規模での脅威であるにも関わらず、残念ながら医療従事者にすら、十分に認識がされているとは言えません。「もっと早く発見し、治療していたら」という思いから、医師が自ら疾患啓発を志して設立されたのが当協議会です。設立から2年余りという短い活動期間にも関わらず、このような全国キャンペーンを展開できたのは、これもひとえに学会、行政、患者団体、市民団体など、各方面の関係各位からのご協力の賜物であると、感謝の念に耐えません。

医師が中心となって、街頭から市民に直接訴えるという本日のキャンペーンは、これまでの啓発活動の中でも新たな試みであり、本協議会のネクストステージへの第一歩となったと確信するものです。今後とも本協議会は、広く社会全般に対しての慢性腎臓病(CKD)啓発活動に邁進していく所存ですので、今後ともご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

世界腎臓デー2008 全国検尿キット配布キャンペーン 総代表
日本慢性腎臓病対策協議会 理事長

菱田 明



●全体実施概要●

- イベント名称: 世界腎臓デー2008 全国 検尿キット配布キャンペーン
“あなたの腎臓はだいじょうぶですか？”
- 概要: 腎臓専門医を中心としたボランティアによる 検尿試験紙の街頭配布
- 日時: 2008年3月13日(木)
検尿キット配布 AM7:30~8:30(朝の通勤時間帯)
特設ブース設置 AM7:30~14:00
※会場によって時間は異なる場合があります
- 会場: 東京ー新宿ステーションスクエア
大阪ーディアモール大阪 ディーズスクエア
名古屋ーユニモール マリンプラザ イベントスペース
岡山ーJR 岡山駅
近江八幡ーJR 近江八幡駅
- 主催: 日本慢性腎臓病対策協議会(J-CKDI)
総代表 菱田 明(J-CKDI 理事長)
東京会場代表 秋澤忠男(J-CKDI 理事)
大阪会場代表 西沢良記(J-CKDI 副理事長)
名古屋会場代表 松尾清一(J-CKDI 理事・事務局長)
岡山会場代表 槇野博史(J-CKDI 理事)
近江八幡会場代表 八田 告(近江八幡市立総合医療センター)
- 全会場後援: 厚生労働省
社団法人 全国腎臓病協議会
財団法人 日本腎臓財団
- 協賛: NPO 法人 腎臓病早期発見推進機構(IKEAJ)
NPO 法人 腎臓サポート協会
バクスター株式会社
テルモ株式会社
中外製薬株式会社
キリンファーマ株式会社
アステラス製薬株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
武田薬品工業株式会社

＜日本慢性腎臓病対策協議会(J-CKDI)について＞

慢性腎臓病(CKD)は国民の健康保持にとって重大な脅威となっているにも関わらず、社会的な認知度は低く、また、医療者の中でもその対策の重要性が十分に認識されているとは言えません。

そこで慢性腎臓病(CKD)を社会に広く啓発し、その対策が国民的な規模で推進されるよう働きかけることを目的に、日本腎臓学会、日本透析医学会、日本小児腎臓病学会の腎臓関連3団体が共同で、2006年6月25日に日本慢性腎臓病対策協議会(J-CKDI)を設立しました。

この協議会は、今後、慢性腎臓病(CKD)とその合併症の克服のために、関連するあらゆる組織(学術団体、行政、市民、患者、など)と協力しながら、啓発活動を展開していく予定です。

なお、本協議会にはオブザーバーとして、日本腎臓財団およびNPO法人腎臓病早期発見推進機構(IKEAJ)も参加しています。

公式ホームページ：<http://j-ckdi.jp/>

日本慢性腎臓病対策協議会 役員名簿	
理事長	菱田 明(日本腎臓学会理事長)
副理事長	西沢良記(日本透析医学会理事長)
副理事長	五十嵐 隆(日本小児腎臓病学会理事長)
理事	齋藤 明(日本透析医学会)
理事	槇野博史(日本腎臓学会)
理事	秋澤忠男(日本透析医学会)
理事	上村 治(日本小児腎臓病学会)
理事	本田 雅敬(日本小児腎臓病学会)
理事・事務局長	松尾清一(日本腎臓学会)
監事	今井圓裕(日本腎臓学会)
監査	下條文武(日本腎臓学会監事・前理事長)
顧問	酒井 紀(日本腎臓財団)
オブザーバー	浅野 泰(日本腎臓財団)
オブザーバー	高橋 進(NPO 法人 IKEAJ)